

【学校紹介】八王子市立第九小は、こんな小学校です。

◇ 学校教育目標 ◇

・よく考え自ら学ぶ子 ・思いやりがあり助け合う子 ・明るく健康な子

◇ 学校経営の方針 ◇

八王子市立第九小学校は、「安全と信頼」を基盤とし、「学び合い」を中核とし、「生きがい」をうむことを理念とします。「安全と信頼」のない学校教育は成り立ちません。「学び合い」のない学校には存在意義がありません。この二つの要素を充実させた上で、第九小学校にかかわる人々の「生きがい」を深めていきます。また、八王子市立第九小学校は開校 147 年を迎える歴史ある学び舎です。(2023 年に 150 周年)現在の校地に校舎ができて(1901 年)から 100 年以上、八王子市立第九小学校という名前になってからでも 70 年以上の歴史があります。何世代にも渡って第九小を支えてくださる地域は本校の宝です。

私たちは「チーム第九小」として、保護者の皆様や地域の方々とも目標を共有し、力をあわせ、子ども達のよりよい成長に結びつく教育活動に取り組んでいきます。

◇ 九つの取り組み ◇

子ども達やご家庭・地域と共有する具体的な目標として、「九つの取り組み」を定めます。

あ) 「ありがとう、あいさつ」の取り組み

◇育てたい児童像＝ありがとうと感謝のできる子、あいさつのできる子。

- ・日常的なあいさつを励行するとともに、あいさつ運動を行う。
- ・特別活動や道徳、地域との交流などを通して、感謝する心を培う。



い) 「いれて、いいよ」の取り組み

◇育てたい児童像

＝「いれて」と声をかけられれば、誰でも必ず仲間に入れる子。
＝自分から進んで「いれて」と声をかけ、自分で居場所を作る子。

- ・やりたいことを主張しつつ友達とのおりあいをつける力を育てる。
- ・学級活動や集会などを通し、子ども達に多様な集団遊びを伝える。



う) 「うたごえが、いっぱい」の取り組み

◇育てたい児童像

＝歌うこと(音楽)が好きな子。友達との合唱や合奏を楽しめる子。

- ・歌声が聞こえる学級活動や、帰りの会・朝の会を工夫する。
- ・音楽集会などの行事を工夫する。



え) 「絵が好き、絵になる」の取り組み

◇育てたい児童像＝絵(図工/美術)の好きな子。

- ・美術作品とふれあう環境を豊かにする。

お) 「音読・暗唱・第九小の100冊」の取り組み

◇育てたい児童像＝読書や音読や暗唱活動に取り組み、語彙の豊かな子。

- ・児童、保護者、地域、全教職員で「第九小の100冊」を選定する。
- ・家庭学習も含めて、音読・暗唱・書き写しを促進する。



* 音楽の授業(上)と読み聞かせの様子(下)

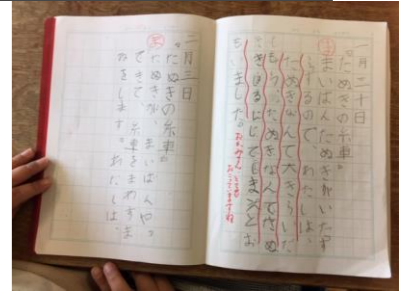
学校の概要

児童数353名(5月1日現在)。1～6年まで各学年2学級編成です。特別支援教室拠点校として、「けやき教室」が併設されています。2023年に開校150周年を迎えます。

か) 「考えて書く、書いて考える」の取り組み

◇育てたい児童像＝自分の考えを、書くことを通して整理し表現できる子。

- ・書く学習活動を重視する。
- ・めあて・自分や友達の考え・わかったことやできるようになったことを、ノートに書くよう指導する。



* ノート指導



き) 「聞いて共感する、共感して聞く」の取り組み

◇育てたい児童像＝友達の話や、「そうだね。」と、まず共感的に聞く子。

- ・対話の場面やお互いに尋ね合う場面を増やす。
- ・特別活動や異学年交流など、話し合い聞き合う場を意図的に設定する。

* 授業での対話

く) 「苦しみに耐える粘り強さ」の取り組み

◇育てたい児童像＝粘り強く努力する子。

- ・なわとび、持久走、読書、暗唱、書き写しなど、継続が成果に結びつきやすい活動を取り入れる。



* なわとび集会

け) 「健康な生活習慣、早寝・早起き・朝ご飯」の取り組み

◇育てたい児童像＝健康な生活習慣を意識して、自分から改善に取り組む子。

- ・朝会や学級指導を通して、健康な生活習慣について指導する。
- ・生活の改善について保護者に協力を求め「早寝・早起き・朝ご飯」の達成度を、生活アンケートや学校評価で測る。

